

## 農業後継者育成基金事業

### 令和元年度農高・農大就農促進対策事業（農高就農促進対策助成）

事業主体名 鹿児島県立德之島高等学校

#### 1 目的

島内外の視察研修を充実させ、農業に対する視野を広げることにより、徳之島の農業に関わる人材育成につなげたい。

#### 2 実施状況

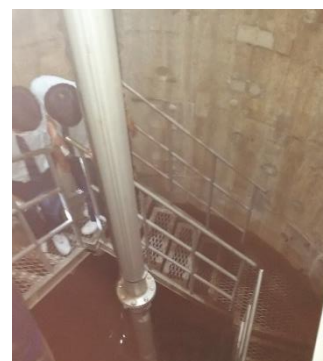
##### (1) インターンシップの実施

2年生7名が、島内5農家の協力により10月に3日間実施した。時期的にバレイショの植え付け準備～植え付けを中心に肉用牛の管理を行った。ほとんどの生徒が日頃から取り組んでいる内容でもあることから、手際良く進めており、農家からも高評価であった。



##### (2) 沖永良部視察研修の実施

昨年度から3年生を対象に沖永良部視察研修を実施したが、今年度は1泊2日と宿泊を伴う形で実施した。時間的にも余裕があり、昨年度は実施できなかった地下ダムや花き専門農協のセリ市の視察が実施できた。あわせて花き農家のハウスやバレイショ栽培の方法も徳之島では見られないものであり、これから社会に出て徳之島で農業を行うであろう生徒たちにとって近いながらも農業の違いに刺激を受け、営農意欲の喚起につながった。



##### (3) 営農の門出を励ます会

県立農業大学校への進学者4名（肉用牛科2，酪農科1，野菜科1）に対し、本校としては3年ぶりに実施した。

生徒は、各自将来の地域農業を担う抱負を述べるとともに、来賓からも激励の言葉をいただき決意を新たにした。



#### 3 今後の課題、取り組み

農業大学校への進学希望者は現1，2年でも数名ずつはいるものの4年制大学農学部への進学希望者は普通科を含めてもほとんどいない。地域農業の活性化のためにも、魅力ある農業へのアピールを通して生産現場だけでなく、広い視野を持った人材育成が求められる。